



校長室だより No. 3 (令和2年6月26日)

梅雨の晴れ間に

本格的な梅雨の時期が到来…と思ったのもつかの間、快晴の日も続き、プールでの学習も始まっています。この時期の暑さや湿気で新型コロナウイルスも意気消沈！となってしまうところですが、都市部でのクラスターの発生や感染経路不明の感染者、また無症状の感染者の情報とともに、6月19日からは県をまたぐ移動も自粛解除となり、第2波、第3波が来るのは避けられないのか、終息への見通しはどうかと、感染症対策の徹底を図りながらも、不安や心配は尽きません。

先日の新聞記事に、「コロナ禍」により限界を迎えつつある経済・経営の回復を期待しこれまでの自粛を解禁することは、病気と「共存する」道であるといったことが書かれていました。確かに、有効なワクチンや治療薬が開発されるのはまだ先のことのように感じ、三密を避け、手洗い、マスクを徹底するなど確実に感染防止対策を行いながら、この梅雨や暑さの時期もしっかりと体調管理すること、そうしたうえで、日常の生活を取り戻し、学校での活動を行うことが求められているのだと思います。

この取組は、他の感染症の予防にも効果があることです。この冬から春先にかけて、インフルエンザが少なかったのもその成果かもしれません。まさに、「コロナに負けるな！」ですが、より健康な体や心を育むきっかけになればとポジティブにとらえていきたいと思っています。



授業時数確保について

先日、すでにお便りでお知らせいたしましたが、4月以降の臨時休業で実施できなかった学習のための授業時間を確保するため、

1学期は7月31日(金)終業式まで

2学期は8月27日(木)始業式から

とさせていただきます。

夏休み期間が26日間と例年に比べずいぶん少なくなりますが、どうかご理解とご協力をよろしくお願い致します。



学校行事について

現在各学校で、今年度予定していた学校行事が、そのまま実施できるのかどうか見直しを行っています。

見直しの観点は、①必要な感染症対策を確実に行うことができるか、②授業時数の確保のため、行事にかかる時間数が適切かの2点から、どのような形での行事が実施できるか、様々な対応策を検討しても実施は難しいのか、その場合代替の取組ができるかなどを検討しています。

検討している主な行事は、修学旅行、体育祭・運動会、学習発表会などです。それぞれについては、各校からお便り等でお知らせするようにいたします。

マスク等の寄贈

マスク不足は解消されてきましたが、学校では、これまでにたくさんのマスクや、消毒液を寄贈いただきました。

- マスク ○(株)大三様(香南市)
- 台湾(日華議員懇談会)様
- ライオンズクラブ国際協会様
- 着物のくもん様(春野町)
- 消毒液 ○(株)入交クリエイト様

本校 部活動、始動!

本校では、今年度も運動クラブとさをり織クラブが活動を始めています。月1回放課後、活動していますが、今年はスポーツ大会などが中止や延期になっているので、その成果を発揮する場がまだありません。秋にはフライングディスクやポッチャの大会があるといいなと思います。それまで、練習を重ねていくことにしています。

子鹿園分校 新プール完成!



療育福祉センターの建て替え後に建築を進めていた子鹿園分校のプールが完成し、使用が始まっています。

長いスロープのついた20メートル4コースの大プール(底はステンレス)と、日よけ付き補助プールに、更衣室やシャワー室、広々トイレなど設備の整ったプールです。